

知事夫人が第2子出産

サミット記念のギフトセット



伊勢志摩サミットの開催を記念したギフトを手にする佐野副理事長(右)と大田専務(左)伊賀市上之庄の大田酒造で

【伊賀】五月の主要国首脳会議(伊勢志摩サミット)の開催を記念して、伊賀市内の酒造など三事業者が販売する商品のギフト

「開催記念酒セット」が完成した。県産の地酒や真珠、かつお節を詰め合わせて自然の恵みをアピール。日本酒の製造過程を英語で説明する冊子も入れた。十五日から販売する。

大田酒造(伊賀市上之庄)の「半蔵 純米大吟醸 神の穂」(七百二十円)▽志摩市大王町でかつお節を生産する「まるでん」の「たべるかつお節」



伊賀の酒造など3事業所

あすから販売

保

酒、かつお節に真珠

あすから販売

保



鳥羽の食材を生かした料理を味わう参加者=鳥羽市安楽島町の鳥羽ビューホテル花真珠で

【鳥羽】五月の主要国首脳会議(伊勢志摩サミット)を機に、地元の食材を世界へPRしようと、鳥羽市は同月十八日、同市鳥羽一丁目の「鳥羽マルシェ」で、世界各国のメディア関係者を招いた晩さん会を開く。今月十三日に鳥羽ビューホテル花真珠(同市安楽島町)で開かれた試食会では、木下憲一副市長ら関係者約三十人が、鳥羽の食材を生かした料理に舌鼓を打った。

メニューは、伊勢志摩地域の料理人らでつくる「鳥羽料理研究三重三科会」の松浦貢勝会長が監修。試食会では、当日提供される伊

▽同市志摩町の「パール 悠」の真珠のチャームを入れた。「半蔵」のラベルは志摩市から提供を受けた英虞湾の写真を採用。瓶も波をイメージして表面の模様を波形にした。チャームはサミットに参加する七カ国に合わせて、真珠とビーズの数を七個にした。

企画したのはブラジルへの県産品輸出に向けて取り組む四日市市塙浜大里町のNPO法人「ハートピア三重」。輸出の準備や海外での百貨店でも取り扱う予定。問い合わせは大田酒造電話0595(21)470911。

所に呼び掛けて実現した。ハートピア三重の佐野優副理事長(左)は「魅力ある県産品を一つにまとめた。自然の恵みを感じてもらいたい」、大田酒造の大田智洋専務(右)は「日本の伝統的な酒造を海外にアピールしたい」と話している。

自然の恵みを感じてもらいたい」と話している。

自然の恵みを感じてもらいたい」と話している。

鳥羽の味を世に広め、メディア招き来月晚メニューブック披露

近隣住民の反対による保育園開設の断念や延期

断念件数	延期件数
------	------

認可保育園の声がうそ

「